

グループホームゆうあい

名 称	正式名称	グループホームゆうあい
	通 称	グループホームゆうあい
事業主体		社会福祉法人 武蔵野療園

入居申し込み 問い合わせ	担 当	山 田
	電 話	5942-8811 (日/祝日 3389-5576 取次のみ)
	時 間	9:00 - 17:00

待機について	法人内の「グループホーム夢」(新井4)にも登録可 半年毎に継続希望の確認と、介護相談や介護教室を案内
--------	--

見学について	個人の生活の場ですので、入居の可能性のある方のみ限定
--------	----------------------------

住 所	〒165-0022 中野区 江古田 2-11-24		
電 話	3389-5576	FAX	5318-5992
交 通	JR 中野駅から関東バス江古田の森行 総合東京病院前下車 2分 西武新宿線 沼袋駅から北へ 徒歩14~15分 中野江古田病院道路向い		

開 設	平成15年4月1日
-----	-----------

定員・室数	第1ユニット	5 室 5 名	合 計 (5 室 5 人)
	第2ユニット		
	第3ユニット	室 名	
居室面積	13.5 m ² (8.2 畳)	5 室	
	m ² (畳)	室	
	m ² (畳)	室	

主な設備	各室に洗面台、クローゼット サイドテーブル、イス ケアコール 床暖房 ケアロック(ベランダ側サッシュ) (防災設備については右ページ)
------	--

料 金 (一ヶ月)	居室料 (※)	75,000 円	建物管理費	8,000 円
	食材費 (月/30日)	36,000 円		円
	日常生活費	7,000 円		円
	光熱水費	12,000 円		円
	・この他介護保険の1割負担 ・ベッド、寝具等の貸し出 1,000円から (※) 生活保護の方の居室料は住宅扶助特別基準額 × 1.3			
入居金 ・敷金	入居金	(なし) 円		
	敷 金	(なし) 円		
モデル	要介護2の場合 約 170,000円 (介護保険適用・一ヶ月)			

共通事項以外 の入居時条件	女性限定 原則65歳以上 日常生活の動作がある程度自立 移動は一人で 認知症は軽~中度(アルツハイマー型優先) 家事が楽しめる方 医療ニーズが 高くない事		
生活保護受給 者	生活保護受給者を対象とした料金表	有	無
	平成24年度以降の入居者実績	有	無

グループホーム ゆうあい 運営の目標

Q 何が一番自慢ですか

A ・定員5名と人数が少ないことです。普通の家庭（家族）にもっとも近いサイズです。デイサービスとつながっており、日中はそちらのサービスが受けられます。また、特別養護老人ホームの支援（資材と看護師、栄養士などの専門職支援と緊急時支援）が得られることです。

Q 運営に当たってどのようなことを大事に考えていますか

A ・入居者同士の秩序維持は必要ですが、集団生活、団体行動による規制をなくし、一人一人のお年寄りの体力と生活意欲とが長く維持されるよう、できるかぎり頭と体そして心を使う機会を作っていますが、スタッフはあくまでも黒子です。

Q 一生いられますか

A ・病気や心身の機能低下が進んだ場合は他のサービスへの移行や入院などとなります。そのような場合に備えて、入居時に特別養護老人ホームへの申し込みを勧めております。心身機能の低下や病気の為、同じ法人内の特別養護老人ホームや病院へ移行した例もあります。

Q 病気になったらどうなるのですか

A ・普段の通院はご家族でお願いしています。併設の病院があります。状況により併設の特養ホームの看護師の協力も得られます。入院が1ヶ月以上になる場合は契約終了となることがあります。

Q 一日の生活はどのようなものですか。日中はどのように過ごすのですか

A ・日中はみなさん併設のデイサービスなどで過ごします。スタッフも同行します。
A 食事は平日の昼食以外は、全てお年寄りがスタッフと一緒に買い物に行き皆で作ります。掃除、洗濯と結構忙しいですよ。通院もありますし。

Q 家族の面会や宿泊はできますか 時間制限はありますか

A ・面会時間は決めていません。親や兄弟の家に来るのですから制限はありません。ご本人の部屋に泊まることもできます。

Q どのような行事がありますか。その費用はどうなりますか

A ・デイホームのボランティアによる、楽器の演奏やダンスなどのショーやアトラクションのほか、日帰りであちこち行きます。豊島園、サンプラザ、ブロードウェイ、練馬区役所の展望レストランなどなど。近所の保育園や神社のお祭りなどにも皆で行きます。
・新年会などの家族の食事代の一部以外、毎月の利用料の中でまかっています。

Q 防災設備などは十分ですか

A ・火災が起これば自動的に消防署に通報が入ります。スプリンクラー、熱・煙感知器、屋内消火栓を設置し、消火器、AEDがあります。
・災害時の水や食料、燃料の備蓄もあり、災害の状況によっては、併設の特別養護老人ホームやデイサービスのフロアは近隣の人たちの避難場所になります。

Q 職員がストレスをためたりしていませんか

A ・ストレスのない職業はないと思いますが、今の制度のもとではスタッフに必要な以上の負担がかかるのは事実です。「ストレスを活かす」ことを考えて研修や全体ミーティングに臨み、そして、ご家族からの「安心です」の言葉に支えられます。目標は「お年寄りと一緒に、ご家族と一緒に」です。